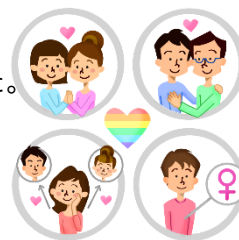


第3回人権 day

1/16（水）に実施した第3回人権 day では、LGBTQ について学びました。

- ・ L（レズビアン）：女性同性愛者
- ・ G（ゲイ）：男性同性愛者
- ・ B（バイセクシュアル）：両性愛者
- ・ T（トランスジェンダー）：生物学的な性別と自分の認識している性別が一致していない人
- ・ Q（クエスチョニング）：性自認や性的指向を決められない、迷っている人

性のあり方は多様です。誰もが自分らしく生きていける社会をつくるために、まず皆さん一人一人がLGBTQ について偏見を持たず、正しく理解することが大切です。



人権 day の感想

○授業や映画を通して、LGBTQ の人たちが自分らしく生きることができなかったり、自分らしく生きることにも苦しさを感じたりしていることを知りました。それからは言葉の使い方を見直そうと感じ、今も続けています。私にできることは限られていると思いますが、全ての人が生きやすくなるような行動をしたいと思いました。

○私が友人からカミングアウトを受けたら、今までと変わらない対応をしていきたいと思います。多様な性の在り方があって当たり前だと思うし、それが原因でつらい思いをする人がいてはだめだと思いました。

○私には同性愛者の友達がいて最初はとても驚きましたが、LGBTQ という言葉を知り、調べていくうちに人それぞれ誰を好きになってもいいという考えに変わりました。人を区別するのではなく、それぞれ違いがあるということをみんなに知ってほしいです。

○昨年LGBT理解増進法が施行されたことを今知り、自分もまだまだだと思いました。自分もLGBTQ なので、今回の人権 day はとても嬉しかったです。これを通して少しでも理解が広がってほしいと思いました。

○私の友人にもLGBTQの子がいて、カミングアウトをしてくれた時本当に嬉しかったのを覚えています。本人も悩みが軽くなったと安心していて、もっとカ

ミングアウトしやすい世の中になってほしいと思いました。

○最近LGBTQ についての動画を見かけることが多くなりました。LGBTQ の方は、周りに打ち明けることはとても勇気のいることで怖いと言っていました。また日本では、LGBTQ を理解しようという割に「同性婚」が認められていないので、いつか認められるといいなと思いました。

○LGBTQ という言葉は昔に比べてよく広まっていると思いますが、言葉を知っているだけでは意味がないです。当事者を特別な人という風にとらえることは差別だと思うので、平等に接し何も気にせず生きられるような世の中になってほしいです。

○最近、LGBTQ の人の温泉での問題がニュースになっていたと思います。トランスジェンダーの人が身体の性と違う湯船に入ってくるのが怖いという気持ちも分かりますし、トランスジェンダーの人自身が性自認とは違う湯船に行くのが辛いという気持ちも分かります。表面上では理解していても、いざ行動に移すのはまだ難しいのだろうと感じました。

○女性は女性らしくなければいけない、男性は女性を好きになるといった、「女性（男性）だから～」という固定概念が受け入れにくくしている原因の一つなのかなと思います。

